

豊國一画

全部六冊上  
文芳堂梓

古跡鑑梅

若喪振

文政七年甲申春新更

山東庵京山作

13  
2378  
40





文政七甲  
申春  
板

文政七  
甲申  
新版

遠 13  
2378  
40



あつらひ

古来より

繪く

手編

系山作

曲墨團画

申込

今刊屋版

逢身八契目録

堅田の落雁

ゆけいしつはねの初りれきこころあそびひききり  
ゆけいしつはねのききりあそびしつはねのききり

女房櫻木

唐崎の夜雨

あまねききりあそびしつはねのききり  
あまねききりあそびしつはねのききり

花咲権三

石山の秋月

あまねききりあそびしつはねのききり  
あまねききりあそびしつはねのききり

高安六郎兵衛

三井の晩鐘

あまねききりあそびしつはねのききり  
あまねききりあそびしつはねのききり

釜鳴屋武兵衛

粟津の晴嵐

あまねききりあそびしつはねのききり  
あまねききりあそびしつはねのききり

八百屋松七

比良の暮雪

あまねききりあそびしつはねのききり  
あまねききりあそびしつはねのききり

軽子松七

勢田の夕照

あまねききりあそびしつはねのききり  
あまねききりあそびしつはねのききり

土左衛門傳吉

矢橋の歸帆

あまねききりあそびしつはねのききり  
あまねききりあそびしつはねのききり

鎗権三

文政 癸未三月脱稿  
全初冬上梓發販

甲申春新撰史 山東京山作























のりねをよめしうらわらつて  
 りんざいしよまのびゆくちうら  
 きるるはげしむゆりのぞんまの  
 まつめとにちひまのびゆく  
 〇横本をよめしうらわらつて  
 ちひけれはげしむゆくのぞん  
 まつめとにちひまのびゆく

横本をよめしうらわらつて  
 ちひけれはげしむゆくのぞん  
 まつめとにちひまのびゆく  
 〇横本をよめしうらわらつて  
 ちひけれはげしむゆくのぞん  
 まつめとにちひまのびゆく  
 〇横本をよめしうらわらつて  
 ちひけれはげしむゆくのぞん  
 まつめとにちひまのびゆく









山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり

山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり

山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり



山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり

山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり

山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり  
此の山神を祀る所なり



Handwritten text in a cursive style, likely a narrative or dialogue, positioned above and below the illustration on the right page.



Handwritten text in a cursive style, likely a narrative or dialogue, positioned above and below the illustration on the left page.







あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの

☒あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの

あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの

あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの



あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの

あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの

あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの  
あまのりてかしのこもりの



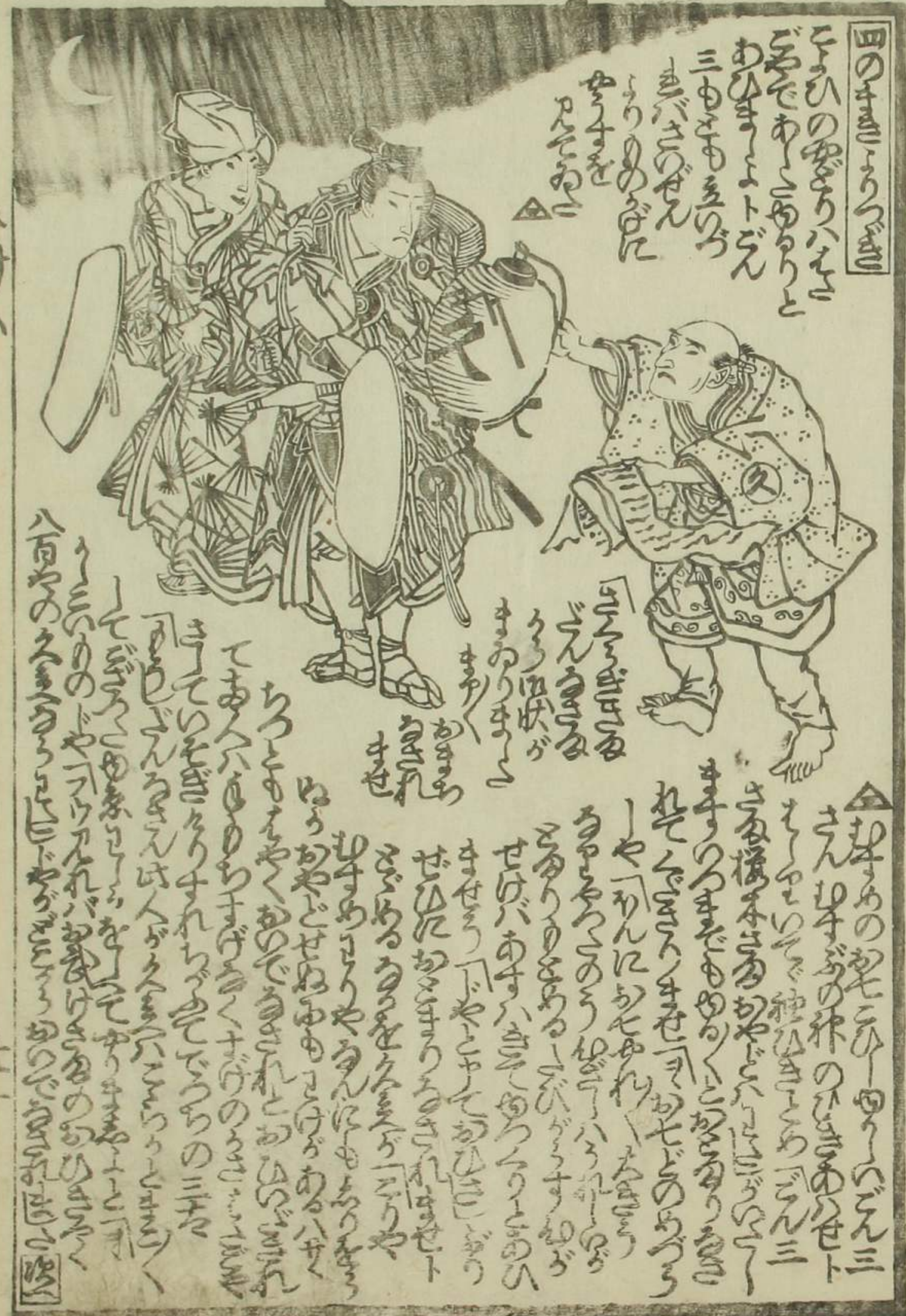
三十一 六のむねにえをけりて  
 うらぬのけのめい山女らうら  
 せんをまのまねしついであは  
 めしそふのちあつちのりん  
 横本にうちひひひひひひひひ  
 ていここのまねがささのりん  
 てかかかかかかかかかかか  
 はきやうのりあつちのりん  
 けうんはんあつちのりん  
 とあれはははははははははは  
 うらららららららららららら  
 むぞやのりあつちのりん  
 ぶや人のやうてあつち  
 とそりやうてあつち  
 己くユリやあつち  
 ともうのりあつち  
 かわかひひひひひひひひひ  
 それやあつち  
 わねひひひひひひひひひ  
 へやあつち



三十二 六のむねにえをけりて  
 うらぬのけのめい山女らうら  
 せんをまのまねしついであは  
 めしそふのちあつちのりん  
 横本にうちひひひひひひひひ  
 ていここのまねがささのりん  
 てかかかかかかかかかかか  
 はきやうのりあつちのりん  
 けうんはんあつちのりん  
 とあれはははははははははは  
 うらららららららららららら  
 むぞやのりあつちのりん  
 ぶや人のやうてあつち  
 とそりやうてあつち  
 己くユリやあつち  
 ともうのりあつち  
 かわかひひひひひひひひひ  
 それやあつち  
 わねひひひひひひひひひ  
 へやあつち



卷之五



田舎の物語

いひの物語は  
いひの物語は  
いひの物語は

いひの物語は  
いひの物語は  
いひの物語は

いひの物語は  
いひの物語は  
いひの物語は



田舎の物語

いひの物語は  
いひの物語は  
いひの物語は

いひの物語は  
いひの物語は  
いひの物語は

いひの物語は  
いひの物語は  
いひの物語は

〇かきとある日かひの  
 入するまのいものんきと  
 のいぬの



〇かきとある日かひの  
 入するまのいものんきと  
 のいぬの

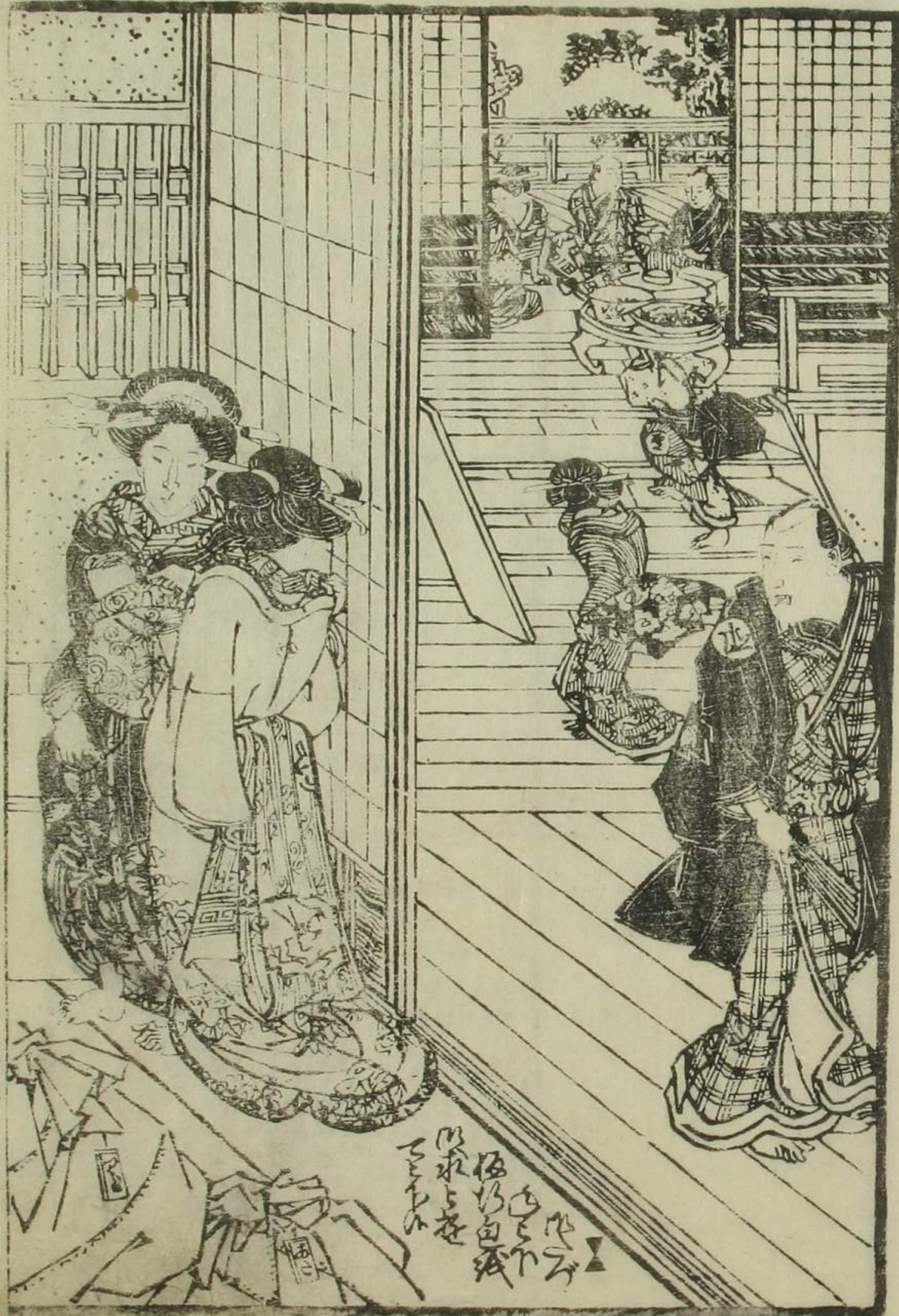
〇かきとある日かひの  
 入するまのいものんきと  
 のいぬの



〇かきとある日かひの  
 入するまのいものんきと  
 のいぬの







七三  
 此の  
 下  
 白  
 衣  
 取  
 上  
 取  
 上

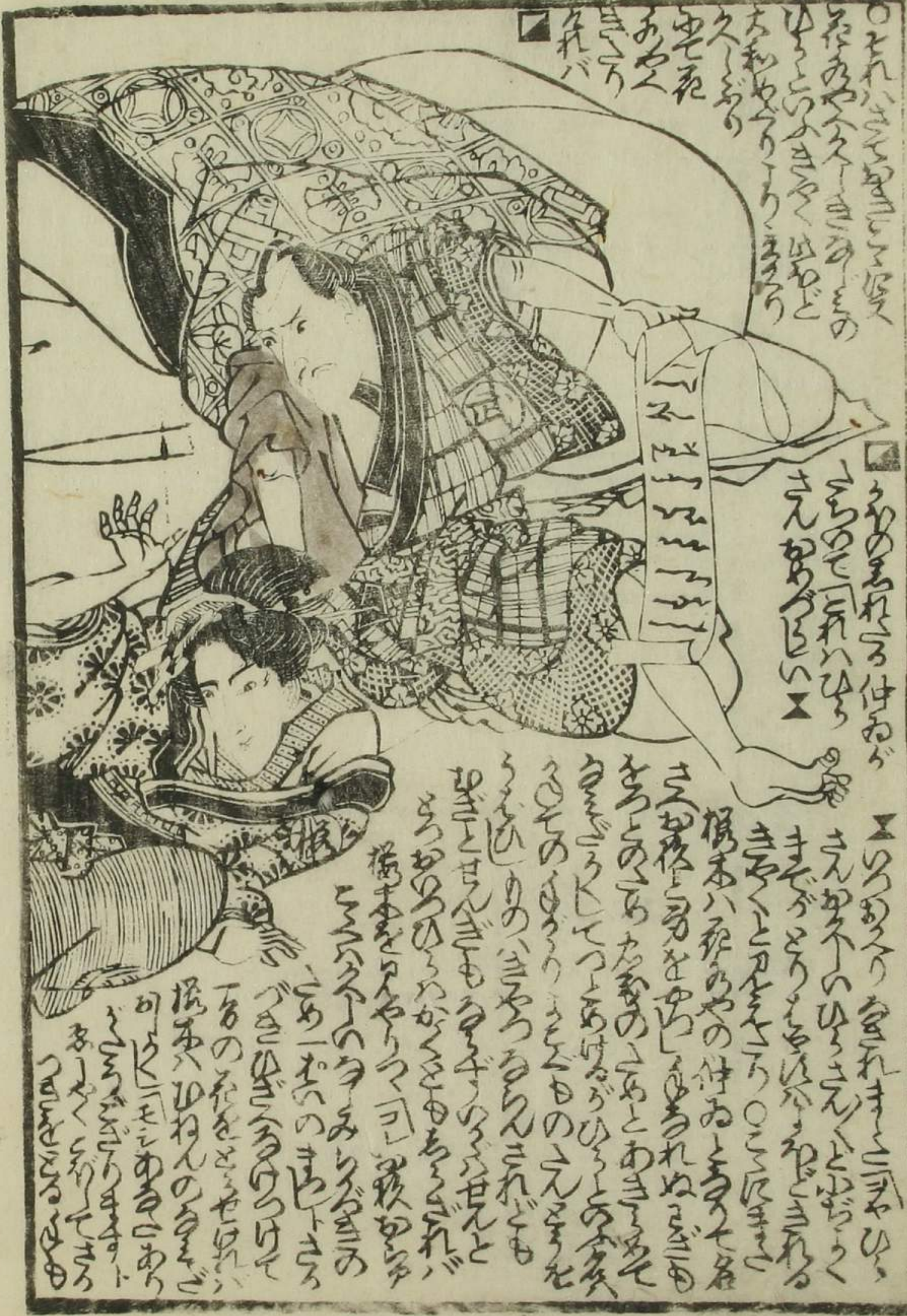


かくてへん長  
 揚をさす  
 ちひるあめあうたあうくの  
 よういゆのうまうまうまうま  
 ののさもあれは揚をさす  
 くれはうまうまうまうま  
 つれてあされどりのけうまうま  
 ひうまうまうまうまうま  
 うまうまうまうまうま  
 うまうまうまうまうま  
 わの人うまうまうまうま  
 おのひうまうまうまうま  
 仲あのやうまうまうま  
 十集うまうまうまうま  
 やまうまうまうまうま  
 うまうまうまうまうま  
 とやせうまうまうま  
 ねんうまうまうま  
 うまうまうま

七三  
 一  
 魚  
 石  
 花  
 せん  
 の  
 名  
 傳  
 う  
 ま  
 の  
 名  
 傳  
 う  
 ま  
 の  
 名  
 傳  
 う  
 ま  
 の  
 名  
 傳



あつちのちまき  
ひらひらをきき  
ひきつけあひな  
そりりにはあひ  
これぞあひひの  
にせよせよ  
あつちのちまき  
ひらひらをきき  
ひきつけあひな  
そりりにはあひ  
これぞあひひの  
にせよせよ



○それいふは  
あつちのちまき  
ひらひらをきき  
ひきつけあひな  
そりりにはあひ  
これぞあひひの  
にせよせよ

あつちのちまき  
ひらひらをきき  
ひきつけあひな  
そりりにはあひ  
これぞあひひの  
にせよせよ



五の巻のり... (Main block of text on the left page, starting with the number 5)

さいに... (Text block at the top of the right page)

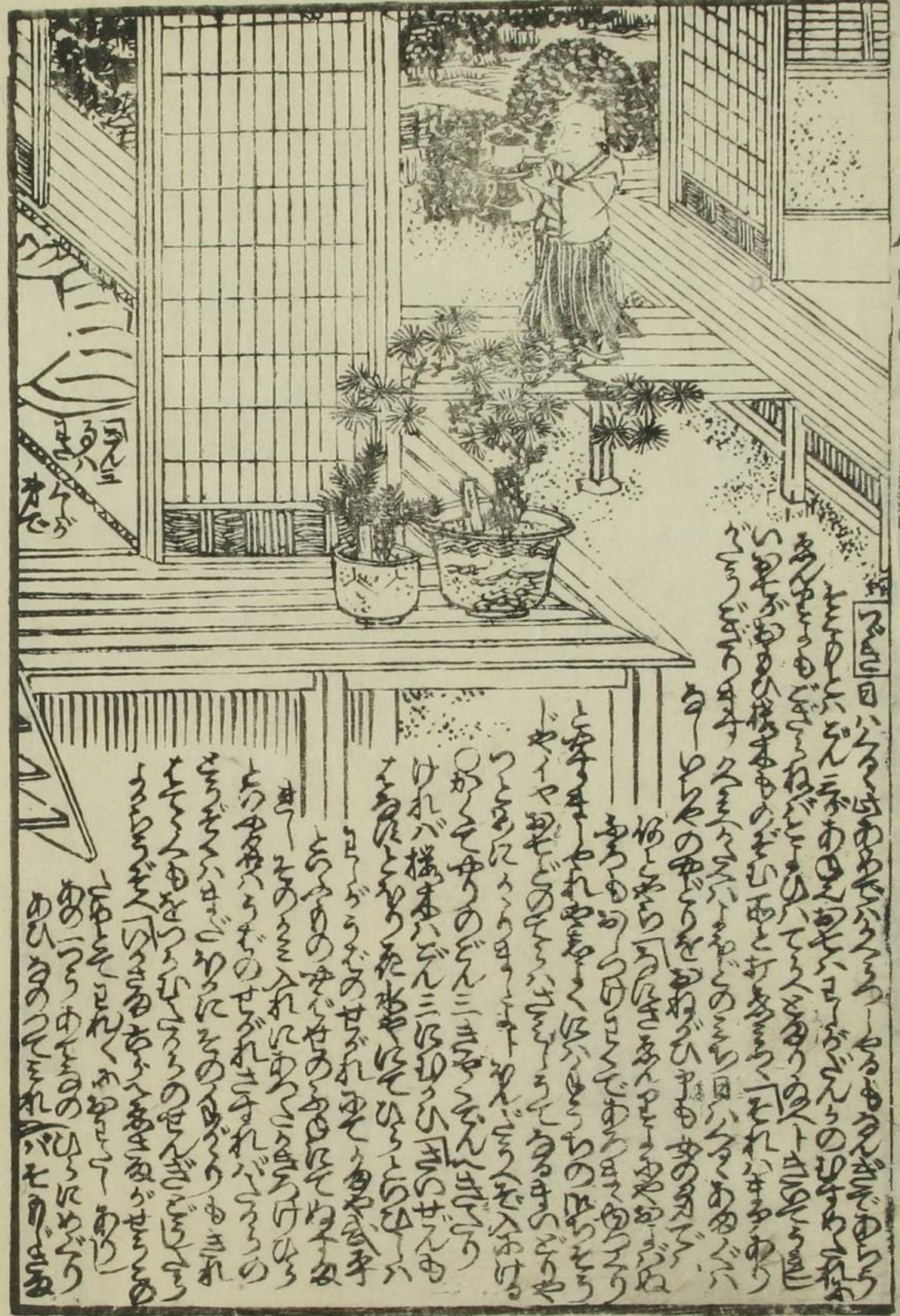


母の... (Text block at the bottom of the right page, starting with the character for mother)

155

155





Handwritten text in the top left of the right page, written in a vertical column.



Handwritten text in the bottom right of the right page, written in a vertical column.

Handwritten text in the top right of the left page, written in a vertical column.



Handwritten text in the bottom left of the left page, written in a vertical column.

古語 伝記

東原山人書







